



H30.4.19 院長講和「平成29年度の振り返りと平成30年度の目標」のあとに。
総数149枚のスライド発表で職員を鼓舞しました。

平成30年度がスタートしました。昨年度を振り返りますと、入院患者数は、前年度に比べ減少して、目標にしていた病床稼働率70%を達成することが出来ませんでした（図1）。本年度の最重要目標は入院患者の増加です。医療ニーズの高い方を対象に、社会的な理由による短期入院（レスパイト入院）の運用を導入します。受け入れ窓口は連携室になりますので、お問合せください。一方、入院患者の平均年齢は82歳と過去最高で、それを反映して、平均在院日数が伸びました。介護予防に向けた行政との連携、介護施設やケアマネージャーさんとの連携を密にして、町全体の包括ケアシステムの向上を図ることが重要と考えています。お陰様で町内外との連携は活発に行われました。連携先の施設のご協力により心から感謝いたします（図2a、2b）。

過去2年間、医科医師2名体制でしたが、4月から淺尾和彦医師が赴任して、待望の3名体制となりました。認知症や精神疾患、心療内科疾患の対応について是非とも専門性を活かしてほしいと考えています。

本年度のさわうち病院のスタッフは委託職員を含め92名と最多です。オール西和賀・さわうち体制で、連携を主軸に置いて高齢の町の健康を、守ろうと考えております。今年度も宜しくお願ひいたします。

新年度を迎えてのご挨拶

院長 北村 道彦

図1

さわうち病院 入院医事



図2a

平成25-29度 さわうち病院 入院の内訳

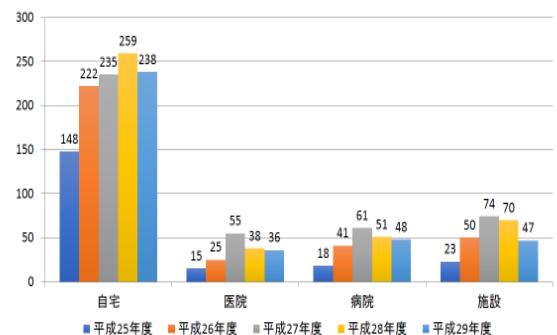
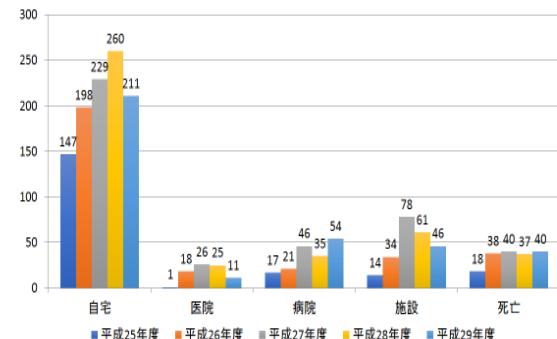


図2b

平成25-29度 さわうち病院 退院の内訳



新任医師の紹介

内科長 浅尾 和彦

平成30年4月より、町立西和賀さわうち病院の内科としてお世話になっております。4月からは常勤となり、病棟業務や外来のほかに、火曜と水曜午後の「もの忘れ外来」などを担当しております。出身は神奈川で、東京での会社勤めを経てこの業界に入りましたのでまだ未熟者です。地域医療に貢献できるように日々精進していきたいと考えておりますので、よろしくご指導くださいますようお願い申し上げます。



浅尾和彦内科長。火曜と水曜の午後の認知症もの忘れ外来は、患者さん一人ひとりの状況に合わせて時間をかけて診察しています。

町立西和賀さわうち病院 平成30年度 診療体制

変更・新規部分青字

平成30年5月～

	月曜		火曜		水曜		木曜		金曜		土曜	日曜
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
内科	伊藤医師 (9:30～)		町田医師	町田医師 (第2、第4)	町田医師	町田医師	北村院長		伊藤医師 (10:00～)			
	浅尾医師 (11:00～)		浅尾医師	浅尾医師 物忘れ・認知	浅尾医師 (9:00～)	浅尾医師 物忘れ・認知	伊藤医師 (9:30～)		隅谷医師	隅谷医師		
外科	北村院長		北村院長 (新患のみ11:00～)		北村院長		上沖医師 (乳膠外来)		北村院長			
専門外来		小児科		循環器 (第2)		泌尿器科 (第1、第3)			眼科(1日)：(第2、第4)	耳鼻科(午前) (第1、第3)	眼科：月1回 (1日)	
		神経内科	整形外科 (第1、第3)						内視鏡 (第4)	内視鏡 (第4)	内視鏡 (第2：山下医師)	
		腎臓内科 (第4)	腎臓内科 (第2)									
			夜間 (第2北村院長)									

医療福祉連携室 高橋 豊宏 しよで支をんりしる退カジケし患院いべ渋ンのりて在年んでと迎和
ます。え使は町たこ院しゃアた者をたツしト冬まい院々のはさしえ賀豪
す。し。てつ、内。とにて!アがさおたトまくはする日高平入わおる町雪
く今行て社の可がこいさマ、ん願めが一ベ。傾数く均院うです。びは帶
お後き町会患能出ぎたんネ町もい早混しルッ昨向もな年患ち
願とた内資者な来つだに内いし期んたにド年に延り齢者病も春の
いもいで源さ限まけき協のまた退で。難コ度あび、がさ院ひを西

編集後記

町立西和賀さわうち病院 医療福祉連携室担当 高橋 豊宏

〒029-5612 岩手県和賀郡西和賀町沢内字大野13-3-12

TEL:0197-85-3131 FAX:0197-85-3133(直通)

toyohiro1410@town.nishiwaga.lg.jp